

(2020年度)

### 3 世界史問題 (60分)

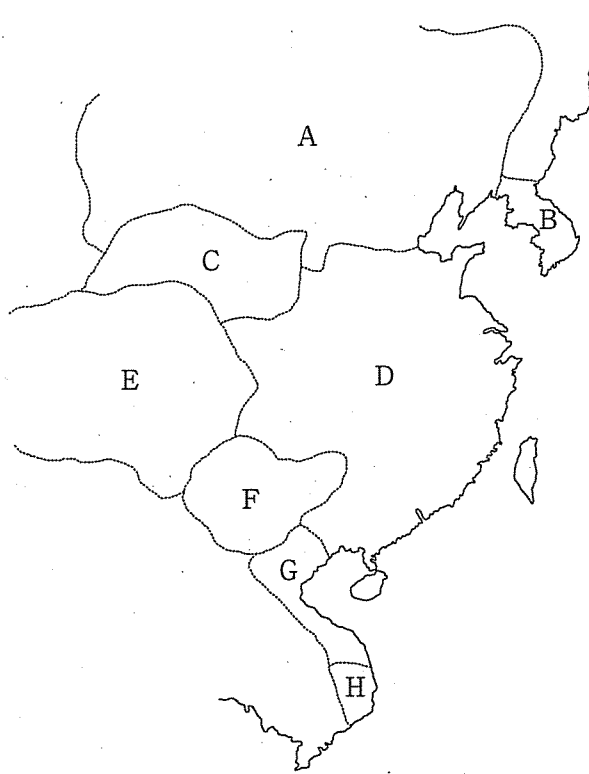
(この問題冊子は23ページ, 4問である。)

#### 受験についての注意

1. 試験監督者の指示があるまで, 問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に, 試験監督者から指示があったら, 解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し, 所定の欄に氏名を記入すること。次に, 解答用紙の右側のミシン目にそって, きれいに折り曲げてから, 受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し, 机上に置くこと。
3. 試験監督者から試験開始の指示があったら, この問題冊子が, 上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は, HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能, 計算機能, 辞書機能を使用してはならない。また, スマートウォッチなどのウェアラブル端末を使用してはならない。
5. 解答は, 解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで, そのマーク欄をぬりつぶすこと。
6. マークをするとき, マーク欄からはみ出したり, 白い部分を残したり, 文字や番号, ○や×をつけたりしてはならない。また, マーク箇所以外の部分には何も書いてはならない。
7. 訂正する場合は, 消しゴムでていねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり, 破ったりしてはならない。
9. 試験監督者の許可なく試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

- 1 次の設問(I, II)に答えなさい。解答は、選択肢(a～d)から、最も適切なものを1つ選びなさい。

設問 I 諸勢力(A～Hの王朝あるいは民族)の、11世紀後半におけるおおまかな勢力範囲を示した地図をみて、諸勢力についての問(1～15)に答えなさい。



- 問 1 Aについての説明で、正しいものはどれか。
- a 建国者である耶律阿保機は、親征して渤海を滅ぼした。
  - b 行政・軍事の制度として猛安・謀克を施行した。
  - c 1004年にCと澶淵の盟を結んだ。
  - d 王重陽が、革新的な仏教の教派である全真教を創設した。

問2 Aについての説明で、正しいものはどれか。

- a 漢字の要素を組み合わせた表意文字で、多くが複雑な字体をもつ独自の文字を作りあげた。
- b 二重統治体制をとり、南面官が軍政と遊牧民の民生をつかさどった。
- c 漢字をもとに作られた大字と、ウイグル文字の影響で作られた小字からなる独自の文字を作りあげた。
- d 五代後周の建国を支援した見返りとして、燕雲十六州の地域を支配下においた。

問3 Bについての説明で、正しいものはどれか。

- a 倭寇の侵入で国力がおとろえ、モンゴルによって滅ぼされた。
- b 中央集権的な官僚制度を整え、訓民正音を創成した。
- c 12世紀後半、クーデタによって武臣の政権が成立した。
- d 仏教がさかえ、世界遺産に指定されている仏国寺が建てられた。

問4 Bについての説明で、正しいものはどれか。

- a 建国者王建の出身地域である開城に都を定めた。
- b Aの強い影響で作られた青磁の技法を発展させ、独自の作風、色調を生み出した。
- c 朱子学が両班と呼ばれる知識人の間に普及した。
- d 広開土王の時に最盛期をむかえた。

問5 Bについての説明で、正しいものはどれか。

- a モンゴル軍の退散を祈念して、金属活字で大蔵経を制作した。
- b 元でBの出身者は、漢族などととも漢人として待遇された。
- c 独特な優美さをもつ白磁が盛んに生産された。
- d 仏教を保護し、都の金城には多くの大寺院が建てられた。

問6 Cについての説明で、正しいものはどれか。

- a 1044年の慶暦の和約で、Aに臣下の礼をとったが、莫大な歳賜を得た。
- b 13世紀半ば元のフビライによって滅ぼされた。
- c 漢字を基礎とした独自の文字を作成したが、現在にいたるまで全く解読されていない。
- d 皇帝の姓である李姓は、黄巢の乱平定の功により、唐から下賜されたものである。

問7 Dについての説明で、正しいものはどれか。

- a 鑄造された銅銭は、日本にも大量に輸入され、国内通貨として流通した。
- b 国都と江南との交通輸送のため、大運河を補修し、会通河など新運河も開削した。
- c 長江中流域が穀倉地帯となり、「湖広熟すれば天下足る」といわれた。
- d Aの南進により、国都は陥落し、皇帝を含む多くの人々が北方に拉致された。

問8 Dについての説明で、正しいものはどれか。

- a 褚遂良が、王羲之の書風を受け継いで、優美な書を残した。
- b 張昉の「清明上河図」には、経済的に繁栄する国都の様子が生き生きとえがかれている。
- c 董其昌は高官でありながら、卓越した詩文、書画を残した。
- d 翰林図画院が創設され、山水全景を趣き深くえがく画風を確立させた。

- 問9 Dについての説明で、正しいものはどれか。
- a 皇帝の命により『四書大全』が編纂された。
  - b 木版印刷が本格的に普及し、儒教の経典など多様な書物が印刷された。
  - c 司馬光が『資治通鑑綱目』を著し、編年体の歴史書の評価がたかまった。
  - d 郭守敬がイスラーム暦法の影響を強く受けた授時暦を作成した。
- 問10 Dについての説明で、正しいものはどれか。
- a 海上交易を管轄する市舶司が、広州にはじめて設置された。
  - b 交鈔とよばれる世界最古の紙幣が発行された。
  - c 民間の対外交易、海外渡航を原則として禁止した。
  - d 磁針を水に浮かべる形の羅針盤が実用化された。
- 問11 Dについての説明で、正しいものはどれか。
- a 王安石が皇帝哲宗の下で、新法による改革を実施した。
  - b 江西省の一陶磁器生産地が、景德鎮と呼ばれるようになった。
  - c 徽宗の時代を舞台にし、梁山泊に集まった義賊の武勇伝である『水滸伝』が完成した。
  - d フランス王ルイ9世の命をうけた修道士ルブルックが訪れた。
- 問12 Eについての説明で、正しいものはどれか。
- a 鮮卑出身の民族が移り住み、チベット系の民族を支配した。
  - b Aの皇族耶律大石が遊牧民をひきいて建国した。
  - c パスバ文字が作られ、国威の象徴として公文書や印章などに使用された。
  - d ソンツェン＝ガンボが建国した王朝の呼称が、滅亡後も地域の呼称として引き継がれた。

問13 Fについての説明で、正しいものはどれか。

- a クメール人が建てた国で、中国側の史料には白蛮としてあらわれる。
- b 13世紀半ば、フビライがひきいるモンゴル軍に降伏して滅んだ。
- c 政権が安定し、後に元の軍隊の侵攻を三度にわたってしりぞけた。
- d 支配地域は、現在の貴州省全域および江西省北部に該当する。

問14 Gについての説明で、正しいものはどれか。

- a 李公蘊が建てた国で、国号を大越とし、都を昇竜においた。
- b 「南の文字」の意をもつ独自の文字を、漢字の部首などをもとにして考案した。
- c 日本からの留学生阿倍仲麻呂が、都護・節度使などを歴任した。
- d 北部を支配する鄭氏と、中南部を支配する阮氏が対立した。

問15 Hについての説明で、正しいものはどれか。

- a この地域が原産の日照りに強い早稲の種子が、Dにもたらされて栽培された。
- b チャム人の建てた国で、中国側の史料には扶南としてあらわれる。
- c インドと中国南部との中継交易でさかえたが、周辺のと国と抗争をくりかえし、15世紀に滅亡した。
- d クメール人が建てた港市国家で、真臘を中心とした地方勢力のゆるやかな連合体であった。

設問Ⅱ 次の文章を読んで、後の問(1～10)に答えなさい。

キリスト教の影響をうけて、拝上帝会を組織した洪秀全は、1850年(①)金田村に信徒を結集させ、翌年太平天国の建国を宣言、みづからを天王と称した。1853年太平天国軍は(②)を占領し、これを天京と改名して国都とし、太平天国の理念を実現させようとした。百万ともいわれる大軍にふくれあがった太平天国軍は、北京をめざして北伐を開始し、華中、華南を支配し、華北にまで進出し

た。正規軍が敗北するなどしたため、対応に苦慮した清朝では、一時( ③ )が熱河に逃れる準備をしたほどであった。しかし、上層部の権力争いや風紀の乱れから、太平天国内にも激しい内紛がおこり、国内外からの同情や支持を失い始めた。清朝は団練とよばれる、各地の郷紳といった地方有力者が編成した武装組織を、義勇軍として募集して反撃を開始し、1864年には天京をおとし入れ、洪秀全も死亡して、太平天国は滅んだ。団練は、清朝では19世紀はじめに、( ④ )に対処するため、郷紳勢力が自衛のために組織したことに始まるとされ、やがて太平天国の乱などを経て、正規軍にかわる地方軍が形成されることになる。太平天国鎮圧に関与した代表的な団練には、( ⑤ )が組織した湘軍、( ⑥ )が組織した淮軍、( ⑦ )が組織した楚軍などがあり、また( ⑧ )の商人の要請をうけてアメリカ人ウォードによって組織され、ウォードの戦死後はイギリス人ゴードンが司令官となった常勝軍があった。

問1 空欄①にあてはまる省の名称は何か。

- a 福建省    b 雲南省    c 江西省    d 広西省

問2 空欄②にあてはまる都市名は何か。

- a 広州    b 南京    c 寧波    d 厦門

問3 下線部アについて、スローガンや政策として誤っているものはどれか。

- a 纏足廃止    b 辮髪廃止    c 中体西用    d 天朝田畝制度

問4 下線部イのうち、清朝が北京入城後漢人を召募して作られたものは何か。

- a 郷勇    b 緑營    c 八旗    d 府兵

問5 空欄③にあてはまる皇帝は誰か。

- a 咸豊帝    b 康熙帝    c 宣統帝    d 順治帝

問6 空欄④にあてはまる語は何か。

- a 捻軍の反乱
- b 白蓮教徒の乱
- c ミャオ族の反乱
- d チベット動乱

問7 空欄⑤にあてはまる人物についての説明として、正しいものはどれか。

- a 日清戦争の結果結ばれた下関条約で、清朝側の全権を務めた。
- b 1866年に、中国最初の近代的造船所である福州船政局を設立した。
- c 海外の諸事情を紹介し、政治論を展開する『海国図志』を著した。
- d 両江総督、直隸総督、内閣大学士などの高官を歴任し、政界の重鎮として活動した。

問8 空欄⑥にあてはまる人物についての説明として、正しいものはどれか。

- a 西原借款など日本の援助をうけて、軍事力を強化した。
- b 威海衛を基地とする北洋艦隊を編成した。
- c 公羊学の立場から、徹底した内政改革の必要性を主張した。
- d 朝鮮に駐在し、朝鮮の清への属国化をはかった。

問9 空欄⑦にあてはまる人物についての説明として、正しいものはどれか。

- a 陝甘総督として、東トルキスタンのムスリムの反乱を平定した。
- b 朝鮮で東学の指導者全琫準が反乱をおこすと、鎮圧のための派兵を強く主張した。
- c 日本を仮想敵国とする秘密軍事同盟条約を、ロシアとの間でむすんだ。
- d 戊戌の政変では、変法派弾圧の立場をとった。

問10 空欄⑧にあてはまる都市名は何か。

- a 香港
- b 天津
- c 上海
- d 広州



2

次の文を読み、問(1～3)に答えなさい。解答は、選択肢(a～d)から、最も適切なものを1つ選びなさい。

アジア・太平洋戦争後の東南アジアでは様々な大きい動きがみられた。ベトナムではベトナム独立同盟(会)の( 1 )が1945年9月に( 2 )の建国を宣言したが、それを認めないフランスとの間で( 3 )が発生した。フランスは1949年に阮朝の元皇帝( 4 )を国家元首とする国をベトナム南部に樹立したが、1954年の( 5 )で敗北するとジュネーヴ休戦協定を締結し、インドシナから撤退した。この後、ベトナムでは( 6 )を境に南北に二つの国が対立することになった。

( 7 )は戦前すでにアメリカによって独立を約束されていたが、日本軍の侵攻と占領により多大の犠牲者を出したのち、1946年に独立を果たした。ビルマは1948年に( 8 )から独立したが、すぐに内戦が生じるなど政治的混乱が続き、1962年に国軍がクーデターで政権を掌握した。( 9 )下にあったマレー半島では、1957年に( 10 )が独立し、その後、北ボルネオとシンガポールを加えて( 11 )が形成されたが、1965年にシンガポールが離脱している。

インドネシアでは( 12 )らが中心となって日本の敗戦直後に独立宣言を出したが、宗主国の( 13 )は1949年暮れまでそれを認めなかったため、独立が確定するまで4年ほどかかった。

冷戦下の東南アジアでは、1954年に反共の一翼を担う( 14 )が地域安全保障機構として発足したが、ベトナム戦争後の1977年に解散している。その間、1967年には同じく反共主義の地域機構として( 15 )が結成され、当初は5か国で発足したが、冷戦後に東ティモールを除く10か国が加盟して現在に至っている。

問1 文中の空欄(1～15)にあてはまる語を選びなさい。

- (1) a アウン=サン      b ホー=チ=ミン      c ゴ=ディン=ジエム  
d ファン=ボイ=チャウ
- (2) a ベトナム民主共和国      b ベトナム人民共和国  
c ベトナム社会主義共和国      d ベトナム共和国

- (3) a ベトナム独立戦争    b 仏越戦争    c インドシナ戦争  
d ベトナム解放戦争
- (4) a バオダイ    b ラーマ5世    c シハヌーク    d 阮福暎
- (5) a ソンムの戦い    b ルアンパバーンの戦い  
c ゴラン高原の戦い    d デイエンビエンフーの戦い
- (6) a 北緯38度線    b 北緯23度線    c 北緯17度線  
d 北緯10度線
- (7) a フィリピン    b ラオス    c パプア・ニューギニア  
d カンボジア
- (8) a フランス    b ポルトガル    c オランダ    d イギリス
- (9) a イギリス領    b オランダ領    c フランス領  
d スペイン領
- (10) a マラヤ連邦    b マレー連合州    c マレーシア  
d マラヤ共和国
- (11) a マレー連合州    b マレーシア    c マレーシア連邦  
d マラヤ=シンガポール連邦
- (12) a スハルト    b ネ=ウイン    c マハティール  
d スカルノ
- (13) a オランダ    b ポルトガル    c イギリス    d スペイン
- (14) a 東南アジア諸国連合    b 東南アジア条約機構  
c 東南アジア地域連合    d 東南アジア経済協力機構
- (15) a 東南アジア経済協力機構    b 東南アジア連合  
c 東南アジア諸国連合    d 東南アジア条約機構

問2 問題文の下線部(ア〜ク)について、以下の問に答えなさい。

(1) 下線部(ア)の説明として正しいものを選びなさい。

- a この国がこの地域に有していた植民地の正式名称をフランス領インドシナ連邦という。
- b この国がこの地域に有していた植民地の正式名称をフランス領インドシナ自治連邦という。
- c この国がこの地域に有していた植民地の正式名称をフランス領インドシナ共和国という。
- d この国がこの地域に有していた植民地の正式名称をフランス領インドシナ協同国という。

(2) 下線部(イ)の説明として誤っているものを選びなさい。

- a この王朝はベトナム最後の王朝である。
- b この王朝は当初、清朝から冊封を受けて越南国を名乗った。
- c この王朝はフランスの保護国にされた。
- d この王朝の都はハノイにあった。

(3) 下線部(ウ)について、この両国が戦った戦争の説明として正しいものを選びなさい。

- a 戦争は1975年に北ベトナムが南ベトナムを併合する形で終わった。
- b 戦争にはアメリカが国連軍の一員として介入した。
- c 北ベトナムでは1960年に南ベトナム解放民族戦線が結成された。
- d この戦争の終結を目指す和平会議が、1968年から1973年にかけてロンドンで開催された。

(4) 下線部(エ)について、この国が長期に植民地支配を受けていた時代に経験したことの記述として誤っているものを選びなさい。

- a 宗主国が実施した政府管掌栽培制度(強制裁培制度)によって、村落にコーヒーやサトウキビの作物栽培を割り当てられ、安い価格で買い上げられた。
- b 宗主国が実施した「倫理政策」によって、近代教育の普及や住民の福祉向上が図られたが、1920年代後半のインドネシア共産党の反乱を機に打ち切られた。
- c 宗主国への反発として、19世紀半ばからイスラーム同盟(サレカット=イスラーム)が結成され、激しい武装闘争が展開された。
- d ジャワ島では女性解放運動や民族運動のさきがけと評価されるカルティニが、19世紀末から20世紀はじめにかけて活動した。

(5) 下線部(オ)に世界で起きた事件を選びなさい。

- a ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体の発足
- b 日ソ国交回復
- c パキスタンの独立
- d ネルー・周恩来会談における平和五原則の確認

(6) 下線部(カ)について、このとき発足した地域安全保障機構に参加しなかった国を選びなさい。

- a ビルマ
- b フィリピン
- c タイ
- d アメリカ

(7) 下線部(キ)について、この5か国の組み合わせとして正しいものを選びなさい。

- a タイ, インドネシア, 南ベトナム, シンガポール, フィリピン
- b タイ, インドネシア, シンガポール, フィリピン, マレーシア
- c タイ, シンガポール, フィリピン, マレーシア, ビルマ
- d タイ, シンガポール, フィリピン, インドネシア, カンボジア

(8) 下線部(ク)について、この国の説明として正しいものを選びなさい。

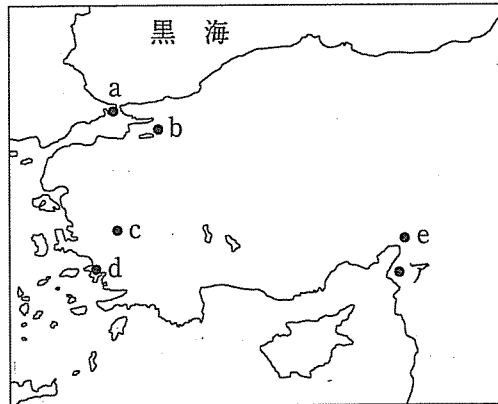
- a この国は1999年にフランスから独立した。
- b この国は2000年にイギリスから独立した。
- c この国は2001年にポルトガルから独立した。
- d この国は2002年にインドネシアから独立した。

問3 東南アジアで1960年代から1990年代まで見られた開発独裁の記述として正しいものを選びなさい。

- a インドネシアでは、リー=クアンユー大統領の強力な指導によって経済が大きく成長した。
- b ビルマ(ミャンマー)では、アウンサンスーチー(スー=チー)率いる軍事政権によって経済の高度成長が実現した。
- c マレーシアでは、マハティール首相のもとで経済開発が大きく進んだ。
- d タイでは、ネ=ウイン首相のもとで輸出志向型経済へのシフトがなされた。

- 3 以下の地図1～4について、問(1～8)に答えなさい。解答は、選択肢(a～e)から、最も適切なものを1つ選びなさい。

地図1



問1 以下の説明は、地図1のどの場所についてのものか。

- (1) イッソスの戦いでは、アレクサンドロス大王がダレイオス3世に勝利した。
- (2) ギリシア人植民市が起源であり、「新しいローマ」「第2のローマ」とも呼ばれる。
- (3) ここで開催された公会議で、アタナシウスの説が正統とされた。
- (4) ダレイオス1世に対して、この都市を中心に反乱を起こした。
- (5) リディアの都であり、アケメネス朝の拠点にもなった。

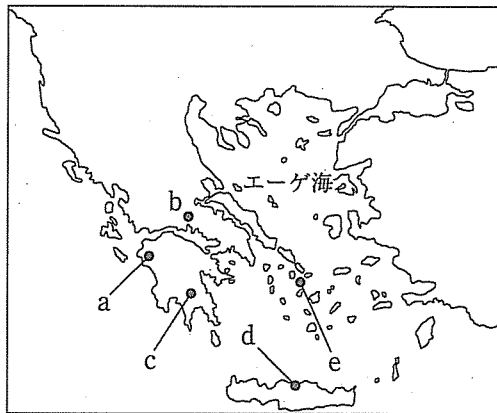
問2 この地域に支配を及ぼした勢力を年代順に並べた場合、3番目にくるのはどれか。

- a アケメネス(アカイメネス)朝ペルシア    b アレクサンドロス大王の帝国  
c ヒッタイト人    d ペルガモン王国    e リディア(リュディア)

問3 地図1の都市Aについての説明で、誤っているものはどれか。

- a キリスト教の五本山の1つである。
- b 使徒パウロが伝道のために立ち寄った。
- c セレウコス朝シリアの首都が置かれた。
- d 第1回十字軍の遠征路上にある。
- e ローマ時代には属州トラキアの都市であった。

地図2



問4 以下の説明は、地図2のどの場所についてのものか。

- (1) アテネを盟主とするデロス同盟の本部が最初に置かれた。
- (2) エヴァンズが発掘した宮殿跡からは線文字が刻まれた粘土板が発見された。
- (3) オリュンピア(オリンピア)の祭典が、前776年から4年ごとに開催された。
- (4) アポロン神殿があり、その神殿で出された神託を参考に各ポリスが重要事項を決定した。
- (5) 「リュクルゴスの制」という軍国主義的な国制により先住民を支配し、強国になった。

問5 ギリシア本土出身の人物は誰か。

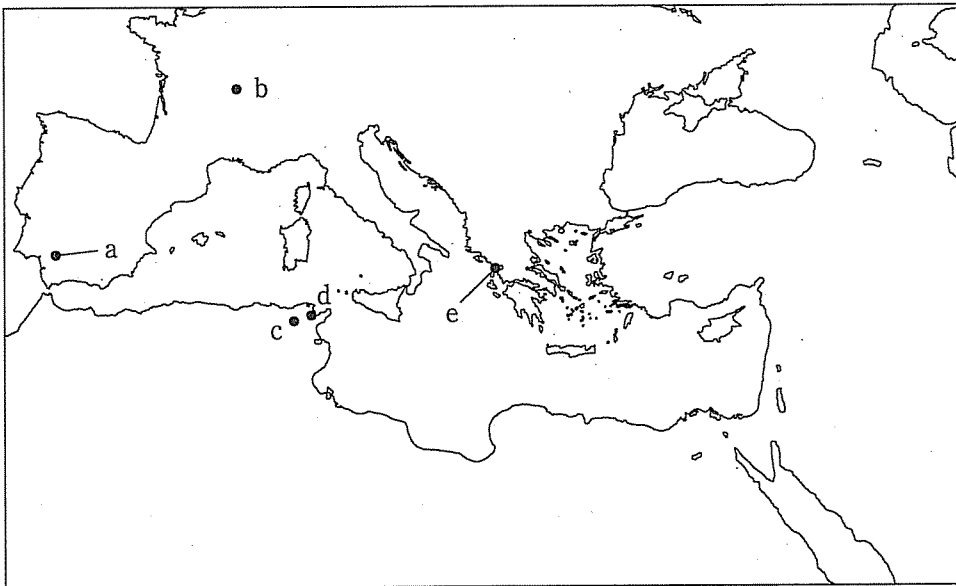
- a アルキメデス      b ゼノン      c トウキディデス  
d ヒッポクラテス      e ヘロドトス

問6 以下の言葉と関連する人物は誰か。

- (1) 「哲人政治」
- (2) 「人間はポリスの動物である」
- (3) 「万物の尺度は人間」
- (4) 「万物は流転する」
- (5) 「無知の知」

- a アリストテレス      b ソクラテス      c プラトン  
d プロタゴラス      e ヘラクレイトス

地図3

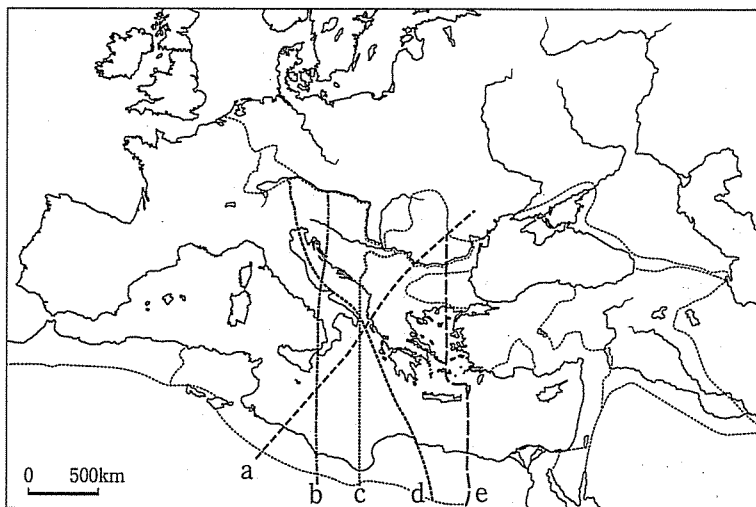




問7 以下の説明に当てはまるのは地図3のどの場所か。

- (1) ギリシア人の歴史家ポリビオスは、この都市国家の滅亡を目撃した。
- (2) ここでの戦いの様子は、カエサルの『ガリア戦記』に描かれている。
- (3) ここでの戦いにオクタウィアヌスが勝利した結果、ローマの内乱は終わった。
- (4) スキピオ軍がハンニバル軍に勝利した。
- (5) トラヤヌス帝はこの都市出身である。

地図4



問8 地図4のなかで、395年にローマ帝国が東西に分裂した際の境界線はどれか。

**4** 以下の設問(I, II)に答えなさい。解答は、選択肢(a~d)から最も適切なものを1つ選びなさい。

設問I オランダの独立に関する以下の文を読み、問(1~8)に答えなさい。

ネーデルラントでは、中世末期から毛織物工業や中継貿易が発達しており、バルト海から大西洋沿岸部におよぶ広い範囲の経済圏で中心となって栄えてきた。16世紀前半のアントウェルペン(アントワープ)では、アジアからの香辛料、南ドイツ産の銀、イングランド産の毛織物など、あらゆる主要産品が取引され、ヨーロッパの中心市場に成長していた。

近世に入ると、宗教の面では、( 1 )がこの地域で勢力を拡大し始めていたが、16世紀後半にスペイン王( 2 )が異端審問を導入するなど強硬な宗教政策を取って( 1 )を弾圧し、重税の負担なども加わって各地で暴動が発生した。これに対し国王側が強い弾圧をおこなったため、1568年に諸州の反乱が始まった。オランダが正式に独立を認められたのは、ウェストファリア条約によってである。

独立後におけるオランダの政治体制は、形式的には北部7州それぞれの州議会が主権をもつ連邦共和国であったが、最大州の位置を占める( 3 )州の動向が国政を左右した。各州議会は、必要時には有力政治家を統領に任命して政治指導にあたらせたが、( 3 )州でこの地位をほぼ独占したのがオラニエ公家であり、17世紀後半にはイングランド王家と婚姻関係を結んだ。

問1 下線部(ア)に関連して述べた文として正しいものを選びなさい。

- a 11世紀にノルウェー王がイングランドを征服し、ノルマン朝を創始した。
- b ドイツ北西部の港町ハンブルクは、14世紀半ばにハンザ同盟に加わった。
- c ハンザ同盟はモスクワに在外商館を設置した。
- d イングランド王クヌートがデーン人の侵入を撃退した。

問2 下線部(イ)の拠点となった都市はどれか。

- a アウクスブルク    b トロワ    c マクデブルク
- d リューベック

問3 空欄(1)にあてはまる語を選びなさい。

- a アルビジョワ派
- b カトリック
- c カルヴァン派
- d シュマルカルデン同盟

問4 空欄(2)にあてはまる人名を選びなさい。

- a ファン＝カルロス
- b イサベル
- c フェリペ2世
- d フェリペ5世

問5 下線部(ウ)の経過中に起こった出来事を時代順に並べた時、2番目に来るのはどれか。

- a オラニエ公ウィレムの暗殺
- b オランダ東インド会社の設立
- c 無敵艦隊(アルマダ)のイングランド海軍に対する惨敗
- d ユトレヒト同盟の結成

問6 下線部(エ)について述べた次の文(ア、イ)の正誤の正しい組み合わせを選びなさい。

ア スウェーデンは東ポンメルンを獲得した。

イ プロイセンが王国への昇格を認められ、神聖ローマ帝国は有名無実化した。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問7 空欄(3)にあてはまる地名を選びなさい。

- a マーストリヒト
- b ラシュタット
- c フランドル
- d ホラント

問 8 下線部(オ)に関連して述べた次の文(ア, イ)の正誤の正しい組み合わせを選びなさい。

ア ジェームズ 2 世の娘にあたるメアリ(メアリ 2 世)は夫とともにイギリス王として即位した。

イ アン女王と結婚したのが、ハノーヴァー選帝侯であったジョージ 1 世である。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

設問 II オランダの商業に関する以下の文を読み、問(1~10)に答えなさい。

独立戦争による騒乱の中、アントウェルペン(アントワープ)の市場が壊滅したため、多数の商工業者が( 1 )へ亡命した。その結果、この都市は、オランダの国際金融・商業の拠点へと成長した。また、資金力のみならず、高い造船技術を誇るオランダ人は、バルト海交易を通じて、ロシアや東ヨーロッパから穀物のほか、帆布や木材など造船資材を大量に安価で輸入した。そのおかげで、オランダの海運業はさらに成長し、食料価格も安定した。国内においては、毛織物工業・製陶業・醸造業などのほか、大規模な干拓によって耕地を拡大した近郊型の農業や漁業もおおいに繁栄した。

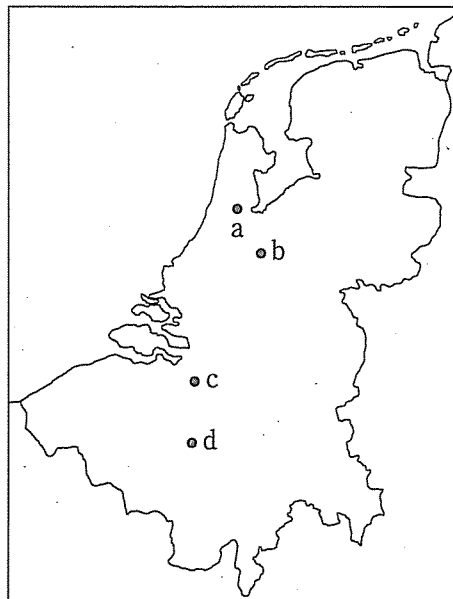
オランダは16世紀末よりアジアに進出しており、交易会社を統合して連合東インド会社を設立した。オランダの東インド会社は、イギリス東インド会社の約10倍もの資本金を誇っていた。この会社は、喜望峰以東の植民地経営と交易の独占を政府から特許され、独自の軍隊をもつ特権会社として発足した。経営面では、商人たちが自由に投資や管理を行う機能的な組織でもあった。1620年代までに、この会社はアジアで、平戸・台湾・( 2 )という三つの拠点を持ち、ポルトガにかわる新たな交易ネットワークを築きあげた。

17世紀半ばのオランダは、アジアだけでなく、南北アメリカにも進出し、

ニューネーデルラント植民地をつくり、ここを拠点に環大西洋経済で重要な位置(カ)を占めた。オランダの商業的な目的は、スペイン・ポルトガルによる海洋ネットワークの独占的支配を崩し、国際商業におけるオランダの利権を拡大することにあった。その一方、オランダの経済発展は、イングランド、つづいてフランスとの対立を深めることにもつながった。イングランドとフランスはオランダの自由貿易に敵対的な政策をとっただけではなく、その経済対立は直接の戦争(キ)にも発展した。

17世紀に覇権国となったオランダでは文化も花開いた。また自由主義の気風や宗教的寛容の精神は、国際的な文化の成熟に貢献した。「国際法の父」とよばれたグロティウスは、( 3 )に反対し、ユダヤ人の家庭に生まれたスピノザは、独特の哲学を展開した。

問1 下線部(ア)の場所を選びなさい。



問2 空欄(1)にあてはまる都市を選びなさい。

- a アムステルダム
- b ブリュージュ
- c ブリュッセル
- d リエージュ

問3 下線部(イ)について述べた文として正しいものを選びなさい。

- a ミハイル＝ロマノフの命を受けたイェルマークがシベリア進出を進めた。
- b ツァーリはローマ教皇に由来する呼称である。
- c 1712年、ピョートル1世はモスクワへ遷都した。
- d ピョートル1世の命を受けたデンマーク出身の探検家ベーリングは、アジアとアメリカ大陸間を探検した。

問4 下線部(ウ)について述べた文として誤っているものを選びなさい。

- a ポーランドの軍人コシューシコ(コシチューシコ)は、アメリカ独立戦争に参加した。
- b 北方戦争でロシアはスウェーデンを破り、バルト海の覇権を握った。
- c ヤゲウォ(ヤゲロー)朝が断絶した直後に、ポーランド分割が始まった。
- d エルベ川以東では、農場領主制(グーツヘルシャフト)に基づく農業生産が発展した。

問5 下線部(エ)について述べた文として正しいものを選びなさい。

- a 鄭成功は博多で生まれた。
- b ゼーランディア城が後の台北となった。
- c 鄭氏を平定したのは清朝の雍正帝である。
- d 米中国交正常化後も、台湾(中華民国)とアメリカ合衆国との関係は、台湾関係法で非公式に維持された。

問6 空欄(2)にあてはまる地名を選びなさい。

- a バタヴィア
- b マカオ
- c マドラス
- d マニラ

問7 下線部(オ)について述べた次の文(ア, イ)の正誤の正しい組み合わせを選びなさい。

ア オランダ商人は福州を拠点に中国商人から生糸と絹織物を手に入れた。  
イ オランダ商人は日本の銀でアジア産品を購入し、アジア内貿易で利益をあげた。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問8 下線部(カ)が建設された付近を流れる河川を選びなさい。

- a オハイオ川      b セントローレンス川      c ハドソン川
- d ラプラタ川

問9 下線部(キ)について述べた次の文(ア, イ)の正誤の正しい組み合わせを選びなさい。

ア イギリスで自由貿易を求めて航海法が廃止されたことで、イギリス = オランダ(英蘭)戦争が起こった。  
イ 第三次イギリス = オランダ戦争と同時に、オランダはフランスと戦争していた。

- a アー正 イー正
- b アー正 イー誤
- c アー誤 イー正
- d アー誤 イー誤

問10 空欄(3)にあてはまる語を選びなさい。

- a 重農主義      b 重商主義      c 人文主義      d 自由主義

